

令和3年度

真室川北部小学校5・6年生

総合的な学習の時間



目次

「SDGs」・・・・・・・・・・早坂はづき 三上悠

「真室川の歴史は、とんでもなかった!？」

・・・・・・・・高野公夢 栗田祐成

「森林の魅力」・・・・・・・・田中蒼 三上翔暉

「女顔山の凄い場所」・・・・・・・・庄司姫華 姉崎大和

SDG s

1. 調べたきっかけ

テレビや新聞に SDG s についてのっていたので、「SDG s とは何か」「私たちにできることはあるのか」気になって調べました。

2. 調べ方

インターネットで調べました。

3. 調べたこと

① SDG s とは？

・ SDG s とは英語では

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

・ 日本語では

持続可能な社会 です。



もっと詳しくいうと

17 の目標と 169 のターゲットで構成されているものです。 ターゲットは、17 の目標を達成するための具体的な行動内容を定めています。 経済的な問題だけでなく、教育や社会的な差別などさまざまな「貧困」に対して、2030 年までに解決しようという目標になっています。

② 私達に出来ること

私たちにできることは、2と14と15です。

2では、給食を残さない、嫌いなものでも食べることで私たちにも SDG s に貢献する事ができます。

14では、海に行ったらその時に使ったごみを持ち帰る。ボランティアでゴミ拾いをする事が出来ます。

15では、ポイ捨てをしない。木を植えたり伐採を控えたりできます。

4. 自分達の考え

私は、SDG s のことは知っていましたが、具体的に知らなかったので知ることができてよかったと思います。自分で取り組める目標もあったので生活の中でも挑戦したいと思います。

早坂 はづき

SDG s に取り組むことにより人間も植物も動物も幸せになることが分かりました。しかも簡単に取り組むことが出来る目標があるので、積極的に取り組んでいきたいです。

三上 悠



真室川の歴史は、とんでもなかった！？

5年 高野 公夢
6年 栗田 祐成

1. 調べたきっかけ

僕たちは、この真室川町に誇りを持っています。だからこそ、僕たちの住むふるさとについてもっと知りたい気持ちで真室川の歴史について調べました。

2. 調べ方

- ・歴史民俗資料館で実際に聞く。
- ・本・インターネットで調べる。

3. 調べて分かったこと



歴史を変えた中屋吉蔵とは？！

中屋吉蔵は、1872年に山形市の旧鍛冶町に生まれる。天童、秋田、金山の鋸製作所に勤め鋸づくり学んだ。

35歳の時に旧及位村に移住し、窓鋸という鋸を作った。この窓鋸のすごいところは、普通の鋸では3回引くところを窓鋸であれば1回で済むのだ。窓鋸ができたおかげで林業がさらにさかんになった。

解説

真室川町の山々は巨木の産地として古くから全国に知られていた。文献によると、江戸時代中・後期ごろ、京都・大阪・江戸で大寺院を建立あるいは改修する時、まず第一に真室川の巨木を求めというのが宮大工の常識であったという。

代表的な事例が天明8年（1788年）に焼失した京都・東本願寺再建のために寄進した巨木である。当町大滝山で切り出されたケヤキは推定で17m、1.4m角、重さ21.5t。これを約半年かけて京都まで運んだ。

全国から寄進された銘木・大木のうち、このケヤキが最大であり同寺ご本尊・親鸞聖人をまつ御影堂の梁である一番虹梁に使われた、と古文書に記載されている。

4. まとめ

この真室川町には、林業を盛んにするためにたくさんの人が貢献してきたのだと分かりました。この真室川町の林業と豊かな自然を残していきたいです。

森林の魅力

1、調べたきっかけ

名前 田中 蒼
三上 翔暉

森林学習で、森林管理署の方から森林の事について教えていただき、森林をどうやって活用していくのか疑問に思ったから調べました。

2、調べ方

森林管理署の方からお話を聞いたり、庄司製材所の見学を行ったりして、森林の事について学習しました。

3、調べたこと

木材の行方

庄司製材所に見学をしに行きました。庄司製材所では、最上郡内8割、秋田県から2割の木を購入し製材しています。庄司製材所では、1日に1000～1300本の木を製材しており、山形県でもトップを争うぐらいの製材所です。

日本国内だけではなく、アメリカ合衆国、ニュージーランドなど、外国からも注文を受けたり送ったりしています。

庄司製材所は、環境にもはいろよしています。木を製材して余った木をペレットにして、燃料に変えています。そうすることでSDGsの取り組み「15 陸の豊かさを守ろう」を達成することができます。

木の切り方の順番

1. 丸太を運ぶ
2. コンピューター制御で丸太を切る。
3. 木を結ぶ。
4. いらない所をカットする。



森林の役割

1 木は使ってもなくなる

木は、切って→使って→植える、を繰り返すことができる。

2 地球温暖化を防ぐ機能

木は、CO₂ {二酸化炭素} を取り込んで O₂ {酸素} を出す。

3 リラックス効果がある

温もりや、匂い、など、リラックス効果がたくさんある。



4, まとめ

今回の学習で、森林の事について詳しく知ることができました。庄司製材所、森林管理署など、沢山の人が関わっている事が分かりました。真室川町の誇れる森林を、これからもぼくたちが出来ることを行って守っていきたいです。



女甕山の凄い場所

6年 姉崎 大和

5年 庄司 姫華

1 調べたきっかけ

私たちの住んでいる北部学区には、女甕山に大カツラがあります。でも、行ったことがなかったので、どのくらい大きいかわかりませんでした。そこで、森林体験として、女甕山に実際に行って大カツラを見てくることにしました。

2 調べ方

実際に、女甕山に行って大カツラを見てくる。

3 調べて分かった事

大カツラって何？

まず、大カツラは女甕山にあります。

大カツラは【森の巨人たち100選】に選ばれています。日本最大級のカツラの木。樹齢は1000年以上と言われています。樹高30mと、とても高いです。

Q：ここで問題！大カツラの高さは、小学6年生（平均150cm）何人分でしょう。考えてみてくださいσ(´ω`)~ (答えは、一番最後にあります)

女甕山のオススメスポット

次に、女甕山のオススメスポットを紹介します。

1つ目は大カツラの高さと樹齢が凄い!!

2つ目は、湧き水（飲める）の溜まった綺麗な沢!! Σ(´∪`´)!?



4 まとめ

女甕山に大カツラがあることは知っていたけど、こんなに高いということを初めて知りました。そして、湧き水が飲めて、おいしかったのでびっくりしました。森林の豊かさを実感しました。皆さんも、行ってみてください!!!!

答え・・・約20人分